

日本語教育学会 2012(平成24)年度事業報告
(2012.4.1~2013.3.31)

事業報告

1. 研究事業

(1) 大会の開催(所掌:大会委員会)

イ. 2012(平成24)年度春季大会

開催日:5月26日(土)、27日(日)

場所:<学会創立50周年記念パネルセッション、研究発表、デモンストレーション>拓殖大学文京キャンパス

<懇親会>同キャンパス内 学生食堂

参加費:会員4,000円、一般5,000円

参加者総数:1,063名

開催内容:

<第1日>

開会式の後、第10回日本語教育学会賞、同奨励賞、第7回日本語教育学会林大記念論文賞の授賞式を行った。その後、学会創立50周年記念パネルセッション、パネルセッション(3会場4件)を行った。懇親会には123名が参加。また、新入会員受付、年度会費収受のほか、過去の大会予稿集等を販売した。

<第2日>

口頭発表(4会場28件)、ポスター発表(2会場11件)とデモンストレーション(1会場4件)をそれぞれ行った。第1日同様、新入会員受付、年度会費収受のほか、過去の大会予稿集等を販売した。

ロ. 2012(平成24)年度秋季大会

開催日:10月13日(土)、14日(日)

場所:<特別企画パネルセッション、研究発表、デモンストレーション、教材紹介コーナー>北海学園大学豊平キャンパス

<懇親会>同キャンパス内 生協食堂

予稿集代:会員4,000円、一般5,000円

参加者総数:402名

開催内容:

<第1日>

開会式の後、多文化関連4学会による特別企画パネルセッション、パネルセッション(2会場3件)を行った。懇親会には85名が参加。また、新入会員受付、年度会費収受等を行った。

<第2日>

口頭発表(4会場25件)、ポスター発表(4会場20件)とデモンストレーション(2会場3件)をそれぞれ行った。第1日と同様、新入会員受付、年度会費収受等を行った。

ハ. 大会委員会会議

大会委員会会議を5月27日、6月30日、10月14日、2013年2月2日に開催した。

(2) 研究集会の開催(所掌:研究集会委員会)

イ. 研究集会の概要

研究発表、実践研究フォーラム、ワークショップ、講演等の種々の形態により、全国的な広がりをもって、2012年度は10回の研究集会を開催した。各研究集会の概況は次のとおり。第1回研究集会:6月2日に金城学院大学で開催。研究発表(口頭)22件、ワークショップ「SPOTで測っているもの」(講師:小林典子氏)、ワークショップ「語彙マップを使った漢字語彙学習 - 学習者個々に必要な漢字語彙を増やすために」(講師:徳弘康代氏)。参加者180名。

第2回研究集会:6月16日、17日に熊本学園大学で開催。研究発表14件(口頭10、ポスター3、ラ

ウンドテーブル1)、活動報告6件(口頭2、ポスター4)、講演「日本語教育のピア・ラーニング 協働の理論と授業デザインの実際」、ワークショップ「ピア・ラーニングのデザインと実践のポイント」(講師:池田玲子氏)。参加者114名。

第3回研究集会:6月23日に富山大学で開催。研究発表9件(口頭4、ポスター5)、講演「生活者としての外国人に対する日本語教育と言語政策」(講師:平高史也氏)。参加者93名。

第4回研究集会:7月1日に北海道大学で開催。研究発表8件(口頭7、ポスター1)、ワークショップ「日本語文法教育の革新「文脈化」と「個人化」による「私の文法」指導」(講師:川口義一氏)。参加者51名。

第5回研究集会:7月28日、29日に早稲田大学で開催。実践研究フォーラム「実践のプロセス 実践と研究のサイクルを考える」。体験型・対話型セッション7件、ポスター19件、パネルセッション「実践・研究・実践研究を問い直す」(パネリスト:池上摩希子氏、黒崎誠氏、家根橋伸子氏)。参加者179名。

第6回研究集会:8月4日に明德義塾高校で開催。研究発表(口頭)5件、講演「言語政策としての日本語」(講師:嘉数勝美氏)。参加者60名。

第7回研究集会:9月1日に日本学生支援機構大阪日本語教育センターで開催。研究発表(口頭)7件、講演「接触場面の教材化～対話で伸ばすプロフィシエンシー～」(講師:鎌田修氏)。参加者63名。

第8回研究集会:11月10日に弘前大学で開催。研究発表(口頭)4件、ワークショップ「学習および生活支援ツールとしての『チュウ太』」(講師:川村よし子氏)。参加者23名。

第9回研究集会:12月8日に山口大学で開催。研究発表20件(口頭12、ポスター8)、講演「誤用に見る日本語学習者の知恵と工夫-指導へどう生かすか-」(講師:迫田久美子氏)。参加者52名。

第10回研究集会:2013年3月2日に甲南大学で開催。研究発表(口頭)20件、講演「現代語文法研究の歩みと日本語教育 個人的史的な関わりの許に」(講師:仁田義雄氏)。参加者144名。

ロ. Web版『日本語教育実践研究フォーラム報告』の刊行

2012年度実践研究フォーラム報告17編をホームページ上に掲載した。

ハ. 研究集会委員会会議

全体委員会を春季・秋季大会時の5月27日、10月14日に、各地区代表者会議を2013年2月12日に開催した。また、研究集会関東地区委員会(実践研究フォーラム実行委員会)は、5月15日、6月20日、7月10日、10月2日、11月6日、12月4日、2013年3月26日に会議を開催した。

2. 刊行事業

(1) 学会誌『日本語教育』の刊行(所掌:学会誌委員会)

イ. 2012(平成24)年度の刊行済み学会誌は以下のとおり。

第151号:4月25日発行。国際研究大会報告3編、研究論文1編、調査報告1編。120頁。

第152号:8月25日発行。研究論文2編、実践報告3編。160頁。

第153号:12月25日発行。特集「学会誌の回顧と展望」寄稿4編・編集担当委員執筆論文1編、研究論文1編、実践報告1編。140頁。

ロ. 学会誌委員会会議

学会誌委員会会議を7月14日、11月10日、2013年3月2日に開催した。

3. 研修事業

(1) 教師研修事業(所掌:教師研修委員会)

イ. 教師研修事業の概要

国内外の現職教師の能力開発とネットワーク作りを支援するとともに、日本語教育に携わる人々の資質向上に資する研修の実施を目的とし、2012年度も2010年度から引き続きの「他領域との協働」「社会とのつながり」「実践と研究の往還」をキーワードに研修の企画・運営を行った。各研修の内容は下記のとおりである。なお、2012年度は日本語教育国際研究大会と

時期が重なることから、夏季集中研修は開催せず、冬季に行った研修を2日間連続研修とした。

5月19日に神戸大学で「ソーシャルメディアを利用した日本語学習環境」（講師：リチャード・ハリソン氏）を開催。参加者21名。

○6月30日に国際交流基金日本語国際センターで「日本語教師のためのコーパス分析」（講師：李在鎬氏）を開催。参加者41名。

○10月7日に桜美林大学で「質的研究入門」（講師：佐藤郁哉氏）を開催。参加者61名。

○10月27日に早稲田大学で「ヒューマンライブラリーへの誘い」（講師：工藤和宏氏）を開催。参加者20名。

○12月1日に早稲田大学で「日本語教師が知っておきたい「地域」の課題」（講師：石井恵理子氏、矢部まゆみ氏、中河和子氏）を開催。参加者34名。

○2013年1月13日、14日に政策研究大学院大学で「教室活動のデザイン」（講師：館岡洋子氏、木戸光子氏）を開催。参加者は13日31名、14日30名。

○2013年1月～3月に「日本語教師のためのオンラインIT講座」（講師：中澤一亮氏）を開催。参加者15名。

○アーティキュレーションに関連した研修企画を当初事業計画段階では予定していたが、講師の都合がつかず、来年度以降への持ち越しとなった。

ロ．教師研修委員会会議

教師研修委員会は、4月7日、6月15日、9月8日、11月17日、2013年2月16日に会議を開催した。

4．調査研究事業

(1) 調査研究推進事業（所掌：調査研究推進委員会）

イ．2012年度日本語教育実践研究フォーラムにおいて、「調査研究相談ブース」を設置した。

ロ．2012年日本語教育国際研究大会「研究でつながる広場」において「研究情報交流ブース」および「意見交換・情報共有スペース」を設置して、日本語教育分野の調査研究に関する情報を提供し相談や質問に応じるとともに、研究者の交流促進をはかった。

ハ．日本語教育研究推進セミナー開催

日本語教育研究を担う人材育成のための日本語教育研究推進セミナー「競争的外部資金申請書の対策講座」を、秋季大会に併せて10月14日に開催した。

ニ．日本語教育調査研究関連情報の収集、研究交流、研究者育成に役立つサイトの設置に向けて準備を進めた。

ホ．調査研究推進委員会会議

調査研究推進委員会は、4月20日、6月15日、8月3日、9月27日、11月9日、12月21日に会議を開催した。

(2) 文化庁研究委託事業

2012年度文化庁研究委託事業「生活者としての外国人」に対する日本語教育事業 - 地域日本語教育の総合的な推進体制の整備に関する調査研究 - 」を受託し、「2012年度「生活者としての日本語教育事業」委託調査運営委員会」により調査研究を実施し、報告書を提出した。

(3) テーマ領域別研究会（所掌：テーマ研究会委員会）

従来への6つのテーマ領域別研究会に加え、10月19日に「看護と介護の日本語教育研究会」が新たに登録された。

アカデミック・ジャパニーズ・グループ

多文化共生社会における日本語教育研究会

日本語音声コミュニケーション教育研究会

JSL 漢字学習研究会

ビジネス日本語研究会

中国語話者のための日本語教育研究会

看護と介護の日本語教育研究会

5. 特定課題事業

(1) ワーキンググループ

2011年度で活動を終えた「看護と介護の日本語教育ワーキンググループ」および「日本語教育振興法法制化ワーキンググループ」の最終報告書を作成し、関係者に配布した。

6. 試験関係

(1) 日本語教育能力検定試験認定事業（所掌：日本語教育能力検定試験認定事業委員会）

イ．(公財)日本国際教育支援協会が実施する2013年度日本語教育能力検定試験について、学会は同協会からの認定申請に基づき、日本語教育能力検定試験認定事業委員会において審議し、同試験の実施を認定することとした。

ロ．日本語教育能力検定試験認定事業委員会の会議

日本語教育能力検定試験認定事業委員会は、12月26日に会議を開催した。

(2) BJT ビジネス日本語能力テスト〔主催：(財)日本漢字能力検定協会〕（所掌：ビジネス日本語能力テスト分析研究チーム）

イ．(財)日本漢字能力検定協会が実施しているBJT ビジネス日本語能力テスト事業に、学会は同協会からの委託によりテストモニター（第25回・第26回テスト）および妥当性分析・検証業務（第24回・第25回テスト）を行った。

ロ．ビジネス日本語能力テスト分析研究チームの会議

ビジネス日本語能力テスト分析研究チームは、9月10日、9月24日、1月7日、1月23日、1月28日に会議を開催した。

7. 顕彰・奨励

(1) 日本語教育学会賞・奨励賞（所掌：学会賞・奨励賞候補者選考委員会）

イ．第10回日本語教育学会賞・奨励賞

2012年5月26日に拓殖大学文京キャンパスで開催された春季大会の際に、第10回日本語教育学会賞・奨励賞授与式を行い、学会賞を砂川有里子氏に、奨励賞を庵功雄氏に授与した。

ロ．第11回日本語教育学会賞・奨励賞の授賞候補者の推薦

日本語教育学会表彰規程第9条に規定された推薦できる会員（理事、監事、評議員、学会誌委員会委員、大会委員会委員）に授賞候補者推薦依頼状を10月1日に送付した。

2013年1月31日の推薦締切までに、学会賞は13名の推薦（被推薦9件）、奨励賞は6名の推薦（被推薦5件）があった。

2013年2月の選考委員会で、推薦を受けた候補者につき審議し、学会賞授賞候補者および奨励賞授賞候補者を各1名選考した。

2013年3月2日の2012年度第4回理事会で、学会賞受賞者として仁科喜久子氏、奨励賞受賞者として齋藤ひろみ氏を決定した。

この授賞は2013年5月25日に立教大学池袋キャンパスで開催される春季大会で行うことになる。

(2) 日本語教育学会林大記念論文賞

イ．第7回日本語教育学会林大記念論文賞は、以下の論文が授賞対象論文として選ばれ、5月26日の春季大会において執筆者に賞を授与した。

・「共起表現による日本語中級動詞の指導方法の検討 動詞と共起する語のカテゴリー化を促す指導の有効性とその検証」(執筆：三好裕子氏、掲載号：150号)

ロ．第8回日本語教育学会林大記念論文賞の推薦・選考

この賞は、2012年に刊行された3冊の学会誌に掲載された論文の中から選考するものである。

11月10日開催の2012年度第2回学会誌委員会の後、選考部会のメンバー6名を選出した。

1月に選考部会による第1次選考を行い、2月に学会誌委員会の全委員による第2次選考を行い、2編の論文を選考した。

2013年3月2日の2012年度第4回理事会の後、授賞対象論文として以下の論文を決定した。

- ・「中級日本語学習者の読解における要点と構造の気づき 要点探索活動と構造探索活動の統合と順序の影響を考慮して」(執筆:田川麻央氏、掲載号:151号)
 - ・「学習者から学ぶ『自律的な学び』とその支援 漢字の一斉授業における取り組みから」(執筆:大関由貴氏・遠藤郁絵氏、掲載号:152号)
- この授賞は2013年5月25日に立教大学池袋キャンパスで開催される春季大会で行うことになる。

8. 情報交流・国際会議・協力事業

(1) 情報交流

広報活動、ホームページ運営、メールマガジンの企画・編集作業をすすめ、メールマガジンは2011年1月の創刊以降、毎月1日に発行した。

(2) 国際連携

イ. 2012年日本語教育国際研究大会(名古屋大会)の開催(所掌:2012年日本語教育国際研究大会実行委員会)

開催日:8月17日(金)~20日(月)

場 所:<特別企画イベント>ウインクあいち
<研究発表、その他のプログラム>名古屋大学
<懇親会>メルパルク名古屋

大会参加費:早期割引 8,000円、早期割引 9,000円、当日10,000円

参加者総数:2,811名(無料イベント参加者含む)

開催内容:

<第1日>

- ・特別企画イベント(無料)
 - 「楽しい、落語の世界! きいて、あじわう にほんご」
 - 「日本語学習支援活動 踏み出そう、最初の一步!」
 - 「みんなのまちづくり 震災のあと行ってきたこと、これから行っていくこと」

<第2日>

- ・開会式、日本語教育学会50周年式典
- ・基調シンポジウム「実践、人、社会。そして、ことばを使い、学ぶということ」
- ・大会記念インタビュー「キーン先生、日本語・日本文化を語る 日本語とともに歩んだ70年」
- ・GNシンポジウム「グローバル社会を創る日本語教育:アーティキュレーション(連関)を通して見た世界の日本語教育」
- ・研究発表(ポスター発表)
- ・言葉と文化でつながる広場(無料)
 - 「日本語教育の現場を見てみよう」
 - 「多文化映画祭」(『ブラジルから来たおじいちゃん』『すぐそばにいた TOMODACHI』『珈琲とエンピツ』の3作品を上映)
 - 「キーン先生、日本語・日本文化を語る 日本語とともに歩んだ70年」(DVD上映)

・懇親会

<第3日>

- ・GNシンポジウム「世界と日本をつなぐ日本語教育:留学生のための日本語教育のアーティキュレーション(連関)」
- ・日本語教育学会・国際交流基金企画シンポジウム「東南アジアにおける日本語教育の特色と連携の可能性」
- ・研究発表(パネルセッション・口頭発表)
- ・実践でつながる広場
 - 「教材・リソース、私が実演します」「教材・リソース、私が作って使いました」
- ・教材でつながる広場「著者に聞く!」

- ・研究でつながる広場（研究情報交流ブース、意見交換・情報共有スペース）
- ・閉会式
- <第4日>
- ・スタディツアー

Aコース「清流の城下町、郡上八幡見学と食品サンプル作り体験」

Bコース「多文化共生都市とよた 保見団地とトヨタ工場見学」

ロ．8月17日～19日に国際大会会場において、「日本語教育グローバルネットワーク代表者会議」を行った。

ハ．日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)

「日本語教育グローバルネットワーク(GN)」の活動の一環として、2010年度から「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)」を国際交流基金の助成を得て実施している。2012年度は9か国・地域のモデル事業を引き続き実施するとともに、2012年日本語教育国際研究大会においてGNシンポジウム2件の発表(イ．項参照)を行った。

(3) 「平成24年度看護・介護分野における日本語教育集中講座」開催

国際交流基金と共催にて、東京会場(6月17日～7月8日)、大阪会場(7月7日～7月28日)、広島会場(6月10日～7月15日)の3会場にて行った。本研修では2時間×8コマの講義のみならず、昨年に引き続き、実際に施設の見学・実習も行った。参加者は各会場30名の合計90名。

(4) 東日本大震災への対応

2011年度に引き続き、東日本大震災募金タスクフォースの担当により東日本大震災募金活動を行った。春秋大会、日本語教育国際研究大会、中部地区研究集会他での募金活動により269,439円の義援金が集まった。2011年度、2012年度の募金累計は954,470円である。義援金の寄附については、県国際交流協会、地域日本語教室等合計15機関に合計550,000円の寄附を行った。2011年度、2012年度の寄附累計は950,000円である。

東日本大震災募金活動ブログにより募金広報を行った。

(5) 地域日本語教育人材育成プロジェクト(JIP)

イ．(財)自治体国際化協会の2012年度助成事業を実施している(公財)香川県国際交流協会主催「地域日本語コーディネーター研修」に対して当該地域の学会員と連携しながら企画協力を行った。

ロ．(財)自治体国際化協会主催「第2回地域国際化協会職員国内研修会(事業担当者向け)」への企画協力を行った。

ハ．地域日本語教育人材育成のための相談窓口を設け、JIPコーディネーター及びJIPメンバーにより、自治体担当者等からの相談に応じた。(対応件数：10地域、11案件)

ニ．JIPの活動を周知するためのセミナー：第2回JIPセミナー「地域日本語教育のこれから地域社会と共に作る日本語学習環境 教室と地域をつなぐ日本語コーディネーターを目指して：「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案を読み解く」を開催した。《実施日》10月26日

ホ．地域日本語教育人材育成プロジェクト(JIP)チームの会議

地域日本語教育人材育成プロジェクト(JIP)チームは、5月26日、8月19日～20日、11月23日～24日、2013年3月23日に会議を開催した。

(6) 日本語教育関係団体との協力

イ．次の事業に対し、要請により後援を行った。

「平成24年度「日本語検定」」(特定非営利活動法人日本語検定委員会)

「高校生・大学生のための日本語セミナー2012」

(「高校生・大学生のための日本語セミナー2012」実行委員会)《実施日》6月23日

「第5回「日本語教育とコンピュータ」国際会議(Castel/J)」(Castel/J実行委員会)《実

《実施日》8月20日～22日

「多文化社会実践研究・全国フォーラム（第6回）」（東京外国語大学多言語・多文化教育研究センター）《実施日》12月1日

「全養協セミナー 第1回「日本語教師の実践力～ベテラン教師の視点とは？～」」（一般社団法人全国日本語教師養成協議会）《実施日》11月18日

「第23回第二言語習得研究会全国大会」（第二言語習得研究会）

《実施日》2012年12月15日～16日

「第54回外国人による日本語弁論大会」（(財)国際教育振興会）

《実施日》2013年6月8日

「平成25年度BJTビジネス日本語能力テスト」（(財)日本漢字能力検定協会）

《実施日》第26回:2013年6月16日、第27回:2013年11月17日

「第2回 看護・介護にかかわる外国人のための日本語スピーチコンテスト」（(財)海外産業人材育成協会）

《実施日》2013年3月10日

「シンポジウム「外国語教育の未来（あす）を拓く」」（一般社団法人日本外国語教育振興機構(JACTFL)）

《実施日》2013年3月2日

ロ．関連学会との協力

言語系学会連合の活動に協力した。

多文化関連4学会と連携して、秋季大会において特別企画パネルセッション「多文化社会を担う人材育成をコアとする学会連携の可能性」を開催した。

(7) 日本語教育学会 50周年事業

イ．日本語教育学会 50周年記念式典

2012年日本語教育国際研究大会（8.（2）イ．項参照）において、記念式典を行った。

ロ．日本語教育学会創立50周年記念パネルセッション

2012年度春季大会（1.（1）イ．項参照）において、「「できる」ということはどういうことなのか？ - 他領域との協働による課題解決にむけて - 」を開催した。（総合司会：門倉正美（横浜国立大学）、コーディネーター：伊藤健人（群馬県立女子大学）、パネリスト：西原陽子（立命館大学）、鈴木伸一（早稲田大学）、井頭昌彦（一橋大学）、ディスカッサント：宇佐美洋（国立国語研究所））

ハ．日本語教育学会パンフレットの制作

学会のあゆみ50年年表を含む、日本語教育学会案内パンフレットを作成し、ホームページ上で公開、および冊子版を関係者に配布した（印刷部数：3,000部）。

会務運営

1. 会員の状況

2013年3月31日現在の会員の状況は下表のとおり。

会員種別	普通会員（個人）	普通会員（団体）	賛助会員	名誉会員	計
国内	3,403	157	20	5	3,585
海外	474	9	-	1	484
不明	110	-	-	-	110
計	3,987	166	20	6	4,179

2. 評議員の異動

竹見公仁子評議員が自己都合により評議員を退任した（4月）。

3. 代議員選挙

公益社団法人への移行に向けて、新たに導入する代議員制度に基づく第1回代議員選挙が、関係規程に則り4月20日～5月15日を投票期間として実施された。代議員立候補者53名に対して選挙投票が行われた結果、43名の代議員が選出された。なお、代議員制度は公益社団法人登記の日から発足することになる。

4. 新公益社団法人へ向けた準備

公益社団法人への移行認定申請を2012年3月15日に内閣府に提出し、内閣府公益認定等委員会からの質疑、指導に対応して、諸規程の整備等所要の準備を進め、2013年3月21日付けで認定書を受領した。2013年4月1日付け公益社団法人移行登記に向けて手続きを進めた。

5. 2012(平成24)年度 総会・理事会・評議員会・常任理事会の開催

(1) 総会の開催

イ. 通常総会(5月26日に拓殖大学文京キャンパスで開催)

第1号議案 2011(平成23)年度事業報告の承認の件

第2号議案 2011(平成23)年度収支決算の承認の件

第3号議案 公益社団法人定款の承認の件

第4号議案 会費滞納者への措置の件

報告事項

報告1. 第10回日本語教育学会賞・奨励賞及び第7回林大記念論文賞の授賞について

報告2. 社団法人から公益社団法人への移行登記の日程予定について

報告3. 第1回代議員選挙結果について

報告4. 第1回臨時代議員総会の開催予定について

報告5. 2012年日本語教育国際研究大会の実施計画について

ロ. 臨時総会(3月23日に国際交流基金日本語国際センターホールで開催)

〔決議事項〕

第1号議案 2013(平成25)年度事業計画承認の件

第2号議案 2013(平成25)年度収支予算承認の件

第3号議案 2013(平成25)年度資金調達及び設備投資の見込みの件

〔報告事項〕

1. 公益社団法人への移行登記の日程

2. 2012年日本語教育国際研究大会概括報告

3. 第11回学会賞・奨励賞、第8回林大記念論文賞授賞及び2013年度春季大会開催

(2) 理事会の開催

イ. 第1回理事会(5月6日に東方学会会議室で開催)

第1号議案 2011年度事業報告案について

第2号議案 2011年度収支決算案について

第3号議案 公益社団法人日本語教育学会定款の承認について

第4号議案 2012年度第2回理事会・第1回評議員会及び通常総会の開催について

第5号議案 2012年度第1回代議員臨時総会の予定について

第6号議案 公益社団法人関連の諸規程の承認について

第7号議案 学会賞・奨励賞授賞候補者推薦手続に関する規程の変更について

第8号議案 会員入会の承認及び会費滞納者への措置について

第9号議案 その他

報告事項

報告1. 代議員選挙立候補者及び選挙投票について

報告2. 2012年日本語教育国際研究大会開催準備について

報告3. 「平成24年度看護・介護分野における日本語教育集中研修講座」について

報告4. 2012年度春季大会について

ロ. 第2回理事会(5月26日に拓殖大学文京キャンパスで開催)

第1号議案 2011(平成23)年度事業報告案について

第2号議案 2011(平成23)年度収支決算案について

第3号議案 公益社団法人定款案について

第4号議案 その他

報告事項

報告1. 社団法人から公益社団法人への移行登記の日程予定について

報告2. 第1回代議員選挙の結果について

報告3. 第1回臨時代議員総会の開催予定について

報告4. 2012年日本語教育国際研究大会の実施計画について

八. 第3回理事会(12月1日に日本教育会館で開催)

[審議事項]

第1号議題 公益社団法人への移行時期に関する件

第2号議題 2012年度第2回評議員会及び臨時総会の開催に関する件

第1号議案 2012年度第5回理事会・第2回評議員会開催

第2号議案 2012年度臨時総会開催

第3号議題 次期理事候補者推薦・選考に関する件

第4号議題 公益社団法人移行に向けた規程の制定に関する件

第1号議案 代議員選出に関する細則の一部変更

第2号議案 理事の職務権限規程の制定

第3号議案 理事会運営規程の制定

第4号議案 委員会設置運営規程の制定

第5号議案 情報公開規程の制定

第6号議案 倫理委員会規程の制定

第7号議案 代議員選出手続に関する規程の一部変更提案

第8号議案 役員の報酬等及び費用に関する規程の一部変更提案

第5号議題 学会連携委員会設置規程に関する件

第1号議案 学会連携委員会設置規程の承認

第2号議案 同委員会委員の決定

第6号議題 2013年度事業計画・収支予算の概要方針に関する件

第7号議題 会員の入会承認に関する件

第1号議案 入会申込者の承認

第2号議案 入会承認の常任理事会への委任

[報告事項]

1. 2012年日本語教育国際研究大会概況報告

2. 評議員・代議員選出者懇談会概要記録

3. 2012年度事業活動執行概況

4. 学会誌委員会：査読の判定区分の改定

二. 第4回理事会(3月2日に東方学会会議室で開催)

[議決事項]

第1号議題 2013年度事業計画案及び収支予算案に関する件

第1号議案 2013年度事業計画案の承認

第2号議案 2013年度収支予算案の承認

第3号議案 資金調達及び設備投資の見込み(案)の承認

第2号議題 2013年役員改選に関する件

第1号議案 地域ブロック選出理事候補者の選考

第2号議案 専門分野選出理事候補者の選考

第3号議案 監事候補者の選考

第3号議題 公益社団法人関係規程に関する件

第1号議案 常任理事会運営規程の承認

第4号議題 2012年度顕彰・奨励に関する件

第1号議案 第11回学会賞・奨励賞の授賞

第 2 号議案 第 8 回林大記念論文賞の授賞

第 5 号議題 その他

第 1 号議案 新委員会設置に関する件

第 2 号議案 既設委員会等に関する規程

〔報告事項〕

1. 前回理事会以降における会員入会・退会の報告
2. 2012 年日本語教育国際研究大会概括報告
3. 2012 年度臨時総会当日午後の公開シンポジウム開催計画
4. 委員会の新委員構成案
5. 広報委員会 2012 年度活動報告

ホ. 第 5 回理事会 (3 月 23 日に国際交流基金日本語国際センターホールで開催)

〔審議事項〕

定款第 30 条の規定に基づき、理事会において評議員会の意見を聴く

第 1 号議案 2013(平成 25)年度事業計画案について

第 2 号議案 2013(平成 25)年度収支予算案について

第 3 号議案 2013(平成 25)年度資金調達及び設備投資見込み案について

〔報告事項〕

1. 公益社団法人への移行登記の日程
2. 2012 年日本語教育国際研究大会概括報告
3. 第 11 回学会賞・奨励賞、第 8 回林大記念論文賞授賞及び 2013 年度春季大会開催

(3) 評議員会の開催

イ. 第 1 回評議員会 (5 月 26 日に拓殖大学文京キャンパスで開催)

第 1 号議案 2011(平成 23)年度事業報告案について

第 2 号議案 2011(平成 23)年度収支決算案について

第 3 号議案 公益社団法人定款案について

第 4 号議案 その他

報告事項

1. 社団法人から公益法人への移行登記の日程見込みについて
2. 第 1 回代議員選挙の結果について
3. 2012 年度第 1 回代議員臨時総会の開催予定について
4. 2012 年日本語教育国際研究大会の実施計画について

ロ. 評議員・代議員選出者懇談会 (10 月 13 日に北海学園大学豊平キャンパスで開催)

テーマ:「公益社団法人としての組織、事業、財政等運営の在り方及び代議員制について」

ハ. 第 2 回評議員会 (3 月 23 日に国際交流基金日本語国際センターホールで開催)

〔審議事項〕

定款第 30 条の規定に基づき、理事会において評議員会の意見を聴く

第 1 号議案 2013(平成 25)年度事業計画案について

第 2 号議案 2013(平成 25)年度収支予算案について

第 3 号議案 2013(平成 25)年度資金調達及び設備投資見込み案について

〔報告事項〕

1. 公益社団法人への移行登記の日程
2. 2012 年日本語教育国際研究大会概括報告
3. 第 11 回学会賞・奨励賞、第 8 回林大記念論文賞授賞及び 2013 年度春季大会開催

(4) 常任理事会の開催

イ. 第 1 回常任理事会 (4 月 14 日に日本語教育学会会議室で開催)

議題 1. 2012 年度第 1 回理事会開催日程案について

議題 2. 2011 年度事業報告案について

議題 3. 代議員総会出席旅費について (再検討)

- 議題 4 . 公益社団法人へ向けた新規程案について
- 議題 5 . 学会賞・奨励賞の推薦に関する見直しについて《次回常任理事会に付議》
- 議題 6 . 「日本語教育推進会議」および4学会連携のフォローアップについて
- 議題 7 . 第3回(平成24年度)日本学術振興会育志賞候補者の推薦依頼について
- 議題 8 . JIPの位置づけとメンバーへの委嘱について
- 議題 9 . WG報告書の印刷について
- 議題 10 . 評議員の辞任申し出
- 議題 11 . その他

報告事項

- 1 . 代議員選挙投票について
 - 2 . 2012年国際研究大会
 - (1) 国際交流基金への共催依頼
 - (2) 助成・寄付等決定
 - (3) 東南アジア・シンポジウムの概要計画
 - (4) 歓迎夕食会への招請
 - (5) その他
 - 3 . 「平成24年度看護・介護分野における日本語教育集中研修講座」受講生募集要項
 - 4 . 2012年度春季大会の詳細プログラム
 - 5 . 日本語検定委員会主催平成24年度「日本語検定」に対する後援名義
- 口 . 第2回常任理事会(5月6日に日本語教育学会会議室で開催)
- 議題 1 . 第1回理事会(5月6日午後)議事日程案の確認
 - 議題 2 . 2011年度事業報告案について
 - 議題 3 . 2011年度収支決算案について
 - 議題 4 . 2012年度通常総会への出席/書面表決確保策等について
 - 議題 5 . 公益社団法人定款案の修正について
 - 議題 6 . 学会賞・奨励賞授賞候補者推薦手続の変更案について
 - 議題 7 . 2012年日本語教育国際研究大会開催準備について
 - (1) 開会式・学会50周年記念式計画
 - (2) 海外からの招請者と接遇案
 - 議題 8 . その他
 - (1) 代議員宛職務説明(案)等
 - (2) 会費滞納者への措置について
 - (3) 会員入会申込

報告事項

- 報告 1 . 第1回代議員選挙投票状況について
 - 報告 2 . 公益社団法人移行認定申請:内閣府からの申請書類指摘事項
- 八 . 第3回常任理事会(6月30日に日本語教育学会会議室で開催)
- 議題 1 . 前回議事録の承認
 - 議題 2 . 文化庁委託事業「生活者としての外国人」のための日本語教育事業:地域日本語教育の総合的な推進体制の整備に関する調査研究
 - 議題 3 . 2012年日本語教育国際研究大会開催準備について
 - (1) 国際交流基金との共催に関する合意書
 - (2) 共催等関係団体の表示順
 - (3) 歓迎レセプション計画案
 - (4) 8月18日開会式当日の日程計画案
 - (5) その他
 - 議題 4 . 国際連携委員会の委員補充について
 - 議題 5 . 代議員選出手続関係規程の変更案について
 - 議題 6 . 公益社団法人第1回理事会および第1回臨時代議員総会の想定議題案
 - 議題 7 . 第4回常任理事会の日取り

議題 8 . その他

報告事項

- 報告 1 . 2012 年 6 月 30 日をもって除名とする会費滞納者
- 報告 2 . 2012 年度秋季大会 : 4 学会連携シンポジウム関連事項
- 報告 3 . 学会創立 50 周年パンフレット
- 報告 4 . 学会概要 Visual 版
- 報告 5 . 教師研修委員会の所掌事業
- 報告 6 . 東日本大震災募金活動における寄附先拡大の件
- 報告 7 . 公益社団法人移行認定申請審査状況

二 . 第 4 回常任理事会 (7 月 28 日に日本語教育学会会議室で開催)

議題 1 . 前回議事録の承認

議題 2 . 2012 年日本語教育国際研究大会 : 協議・確認事項について

議題 3 . 学会賞・奨励賞選考委員会委員について

議題 4 . 代議員懇談会開催計画について

議題 5 . 次期理事改選に向けた手続日程について

議題 6 . 学会誌 153 号学会創立 50 周年記念特集号 : 関連事業一覧記事の執筆依頼

報告事項

報告 1 . 文化庁委託事業「地域日本語教育の総合的な推進体制の整備に関する調査研究」
企画書

報告 2 . 大会研究発表規定の改定

報告 3 . 学会誌『日本語教育』コンテンツの公開について

報告 4 . 4 学会連携活動

報告 5 . 大学英語教育学会第 51 回国際大会からの招待

ホ . 第 5 回常任理事会 (9 月 16 日に日本語教育学会会議室で開催)

議題 1 . 前回議事録の承認

議題 2 . 学会誌『日本語教育』 : 投稿の判定区分および査読体制の改定についておよび学会誌 153 号用学会創立 50 周年記念事業原稿の確認

議題 3 . 評議員・代議員選出者懇談会の開催について

議題 4 . 第 11 回学会賞・奨励賞候補の推薦について

議題 5 . 学会連携活動委員会設置規程について

議題 6 . (公財) 愛知県国際交流協会機関誌『あいち国際プラザ』第 93 号掲載記事の執筆依頼
について

議題 7 . 国際交流基金地球市民賞授賞候補推薦依頼について

議題 8 . その他

(1) 東日本大震災被災の会員 (会費滞納) の退会届の扱い

(2) その他

報告事項

報告 1 . 2012 年日本語教育国際研究大会の概況報告

報告 2 . 公益社団法人移行認定申請審議状況および移行手続の準備

報告 3 . 2012 年度秋季大会開催計画

報告 4 . 2012 年度文化庁日本語教育大会

報告 5 . 日本学術振興会科研費募集要項

報告 6 . その他

ヘ . 第 6 回常任理事会 (10 月 28 日に日本語教育学会会議室で開催)

審議事項

A . 前回議事録の承認

B . 運営

1 . 理事会、評議員会、臨時総会、定時代議員総会の開催について

2 . 委員会委員長会議の開催について

3 . 理事候補者の推薦・選考手続について

- 4. 公益社団法人移行に向けた規程整備について
- 5. 今後の事務局態勢について
- 6. 会員の入会承認について
- C. 事業計画・財務
 - 1. 2013 年度事業計画・収支予算案の概要方針について
- D. 委員会
 - 1. 学会連携活動委員会設置規程について
 - 2. 大会発表応募規定の改定について
- E. 事業
 - 1. 「第 23 回第二言語習得研究会全国大会」の後援について
- . 報告事項
- A. 運営
 - 1. 評議員・代議員選出者懇談会報告
- B. 委員会等
 - 1. 2012 年日本語教育国際研究大会の収支概況（2012 年国際研究大会実行委員会）
 - 2. 2012 年度秋季大会の概況及び今後の計画（大会委員会）
 - 3. 学会誌投稿の判定区分及び査読体制の改定（学会誌委員会）
 - 4. 看護と介護の日本語教育研究会のテーマ研究会登録（テーマ研究会委員会）
 - 5. 法制化WG・看護介護WG報告書（各WG）
 - 6. 漢検BJTテストモニター・妥当性検証業務の状況（BJT ビジネス日本語能力テスト分析検証プロジェクトチーム）
- C. 事業
 - 1. 大震災被災復興募金報告
- ホ. 第 7 回常任理事会（12 月 1 日に日本語教育学会会議室で開催）
- . 審議・協議事項
- A. 前回会議議事録の承認
- B. 運営
 - 1. 第 3 回理事会の運営について
 - 2. 2013 年 3 月 23 日（土）臨時総会後の催し計画について
 - 3. 東日本大震災被災会員の 2012 年度分会費免除申請について
- C. 事業計画・財務
 - 1. 2013 年度事業計画・収支予算案の概要方針について
 - 2. 庵功雄氏からの会員等に関連したデータの追加要請について
- D. 委員会
 - 1. 第 8 回林大記念論文賞選考について
- E. 事業
 - 1. 第 54 回外国人による日本語弁論大会（2013.6.8(土), 北九州市）の後援について
 - 2. 2013 年度 BJT 事業の後援について
- . 報告事項
- A. 委員長会議予定
- B. 2012 年度事業実施中間報告
- C. 学会誌委員会：査読の判定区分の改定
- チ. 第 8 回常任理事会（1 月 25 日に日本語教育学会会議室で開催）
- . 審議事項
- A. 前回議事録の承認
- B. 運営
 - 1. 第 4 回理事会(2013.3.2)の開催について
 - 2. 2013 年 3 月 23 日（土）臨時総会後の催し計画について
 - 3. 2013 年改選理事・監事候補者の選考について
- C. 事業計画・財務

- 1. 2013 年度事業計画（案）について
- 2. 2013 年度収支予算（案）について
- 3. 資金調達および設備投資の見込みについて
- 4. 2013 年度実践研究フォーラムにおける協賛企画提案について
- D 公益法人関係規程整備
 - 1. 常任理事会運営規程（案）について
- E 会員入会
 - 1. 入会申込者の承認について
- . 報告事項
 - A 日本漢字能力検定協会 BJT 事業への協力について
 - B 公益社団法人への移行準備について
 - 1. 新定款等規程条文の表記
 - C 『大会予稿集』バックナンバーの処分について
- リ. 第 9 回常任理事会（2 月 23 日に日本語教育学会会議室で開催）
 - . 審議事項
 - A 前回議事録の承認
 - B 運営
 - 1. 第 4 回理事会(2013.3.2)の運営について
 - 2. 第 5 回理事会・第 2 回評議員会開催（2013.3.23）の通知
 - 3. 臨時総会開催（2013.3.23）の通知
 - 4. 新委員会等の設置規程案について
 - 5. 公益社団法人関係規程案について
 - C 事業活動
 - 1. 第 11 回学会賞・奨励賞授賞候補について
 - 2. 表彰規程の一部改正案について
 - D 会員入会
 - E その他
 - 1. 国際交流基金賞候補者推薦依頼
 - 2. 文化庁からのデータベース情報提供依頼
 - . 報告事項
 - 1. JACTFL3 月 2 日シンポジウム協力承認
 - 2. 日経新聞の記事（席上配布資料参照）
 - 3. BJT 協力事業について
 - 4. 2013 年度収支予算案について

以 上